



キャップジェミニ、 独チューリッヒ・ジャーマニー社の 戦略的ITトランスフォーメーションを支援

独チューリッヒ・グループ・ジャーマニー社、
キャップジェミニとの提携を通じて、損害
保険金請求管理にGuidewireを実装。
アジャイルなコラボレーションモデル^(※1)を
適用し、DXを加速

大手損害保険会社のIT運用を担う

「チューリッヒ・グループ・ジャーマニー（以下、ZGD）」は、世界210以上の国と地域で、5,500万以上の個人および法人顧客にサービスを提供する大手マルチライン保険会社「チューリッヒ・インシュアランス・グループ」の子会社です。同グループは、従来の保険サービスの提供に加え、人々の健康促進や気候変動による影響への対応力を高めるといった予防を目的としたサービスの提供に注力しています。

ZGDはドイツの大手保険会社で、約4,500名の従業員を有し、800万以上の顧客に幅広い損害保険・生命保険商品とサービスを提供しています。2021年の総収入保険料は約63億ユーロ、投資額は530億ユーロでした。

ZGD ではIT部門の従業員約450名が、ジャーマン・インシュアランス・グループ全領域を対象とする統合型アプリケーションシステムを管理しています。アプリケーション、インフラ、通信設備のユーザーサポートに加え、ITセキュリティの確保も担っています。

概要

クライアント: チューリッヒ・グループ・ジャーマニー

業界: 保険

地域: ドイツ

クライアントの課題:

チューリッヒ・グループ・ジャーマニー（以下、ZGD）は、ソーシングを最適化し、将来を見据えたIT環境を構築しようとしていました。これを実現するためには、デリバリー部隊を強化し、さらに外部パートナーを集約して、戦略的なデジタルトランスフォーメーションを推進する必要がありました。

ソリューション:

ZGDは戦略的パートナー4社の1社であるキャップジェミニと協働し、Guidewireの実装・運用を実現すると同時に、Guidewireのプラットフォーム導入を通じてアジャイルなDevOpsコラボレーションモデルを確立しました。

成果:

- Guidewireの実装により、顧客とパートナーのデジタル体験が向上
- 複数プロバイダーに運用を委託していたレガシーシステムの一部をGuidewireのプラットフォームに集約することで、総所有コストとリソースの最適化が実現
- プロジェクトを通じて確立したアジャイルなコラボレーションモデルをZGDのデジタル戦略の柱として、今後のプロジェクトにも展開予定
- コラボレーションモデルの成功を受けて、ZGDはキャップジェミニを、とりわけ請求管理業務のトランスフォーメーションパートナーに選定

社内チームを強化する

2021年時点のアプリケーション開発では、ソフトウェアデリバリーの大部分を外部のサービスプロバイダーに委託していました。

サプライヤーの数が多く、外部コストの面でスケールメリットを実現できない状況でした。そこで、チュールヒは2022年に新たなソーシング戦略を実行し、その一環として、社内のリソース配分を大幅に増やす付加価値領域、パートナーと協働してアジャイルなデリバリーモデル

を採用すべき領域、外注すべき領域を特定しました。そして、この変革を支える新たな戦略的パートナーとして、キャップジェミニが選ばれました。イノベティブな発想や、AIやクラウドといった新技術におけるキャップジェミニのケイパビリティが評価されたのです。

Guidewire実装がもたらすアジャイルフレームワーク

ZGDとキャップジェミニは長年のパートナーとして、深い信頼関係を築き、柔軟かつアジャイルな取り組みを進めました。この実績からキャップジェミニは、損害保険会社に特化したプラットフォームであるGuidewireの実装を委託されました。既存のコアシステムのいくつかも、段階的にGuidewireに移行されます。

プロジェクトが進む中でGuidewireの実装手法は、アジャイルリリーストレイン（ART）^{（※2）} ベースのDevOpsコラボレーションモデルへと進化していき、その結果、市場投入までの時間が短縮され、所有コストも削減されました。ZGDは、キャップジェミニならば、成果が実証されたこの同じフレームワークを活用して、クラウド・デジタル・販売の分野の他のプロジェクトも支援できる、と認識しました。

Guidewire実装で採用したコラボレーションモデルの成功を受けて、ZGDはキャップジェミニを、請求管理部門の戦略的デジタルトランスフォーメーションパートナーに選定しました。ZGDのビジョンと業界における専門性に、キャップジェミニの技術ナレッジ、ビジネスと戦略への深い理解、アジャイルなソフトウェア開発力が掛け合わせ、両社のパートナーシップはより強固なものとなっています。

従前、複数サプライヤーに委託していたいくつかのサービスをキャップジェミニに集約したことで、社内の能力が強化され、コストの最適化・柔軟性の向上・効果の最大化が実現しました。

キャップジェミニはITトランスフォーメーションにおける役割を遂行し、その結果、チュールヒのIT部門は将来にわたる持続可能な地位を確立し、自信をもって市場からの要求に応えられようになりました。両社は2023年半ばから、ドイツ・ケルンにある同じキャンパスを拠点とします。両社のコラボレーションとコミュニケーションはさらに強化されるでしょう。



チュールヒは、急速に変化する顧客ニーズに対応するため、デジタルエボリューションの道のりを歩み進めています。

信頼できる戦略的パートナーである、キャップジェミニとともに、業界とITの専門知識を活かして、デジタルトランスフォーメーションをさらに進化させてまいります”

ZGD IT責任者
Jens Becker

（※1）コラボレーションモデル：プロジェクトに関わる組織や要員がひとつのチームとして連携して取り組むことで、効率・スピード・品質を高める開発手法
（※2）アジャイルリリーストレイン：複数の開発チームが長期的かつ機能横断的に同期をとりながら連携し、柔軟にプロジェクトを進行させるアジャイル開発手法

About Capgemini

キャップジェミニは、お客様のビジネストランスフォーメーションならびにテクノロジートランスフォーメーションのグローバルパートナーです。企業が“デジタル世界”と“持続可能な世界”への移行を加速できるようご支援し、組織と社会へのインパクトを目に見える形で生み出しています。当グループは、世界50か国以上、約34万人の使命感あふれる多様性に富んだチームメンバーから成る組織です。55年にわたり培ってきた豊富な実績を有し、幅広いビジネスニーズへの対応をテクノロジーの力で支援するパートナーとして、お客様から厚い信頼をいただいています。AI、クラウド、データ領域で市場をけん引する能力を発揮し、各業界への深い専門知識とパートナーエコシステムを組み合わせ、戦略・設計からエンジニアリングまでを網羅する強みを活かして、エンドツーエンドのサービスやソリューションをご提供しています。2023年のグループ売上高は225億ユーロです。

Get the Future You Want - 望む未来を手に入れよう | www.capgemini.com